

今月の題字は、東山中学校3年の加藤彩さんの作品です。



第202号 2024年1月
(隔月発行)

発行：東山地区社会福祉協議会(北部福祉センター内)
安城市東栄町6丁目9番地
電話 97-5000 FAX 97-5001

学校が苦手なお子さんをもつ 保護者と支援者のための講演会

テーマ 「子どもといっしょに幸せな時間を今よりもっと増やしていきませんか」

日時 令和6年1月27日(土) 午後1時30分～午後3時

会場 安城市総合福祉センター 会議室3(1階)

(安城市赤松町大北78番地1)

講師 遠藤 昌代 氏(市民立小中一貫校安城おおきな木 代表)

中1の息子をもつ母。子育てを通して自主保育、シュタイナー教育、モンテッソーリ教育など多様な教育に出会う。2019年に市民立小中一貫校瀬戸ツクルスクールと出会い、小3になった息子は地元の小学校から「転校」し、通い始めて5年が経つ。息子を通して、このようなひとりひとりを大切にする学びの環境の必要性を強く感じ、安城市に「おおきな木」を開校する。

参加費 無料

お気軽に申し込みください。

定員 50名(先着順) ※事前申込制

申込み 令和5年12月19日(火)から下記に電話(☎77-7889)またはメール(chiiki-fukushi@syakyo.city.anjo.aichi.jp)にて申込み
(電話受付は、午前9時から午後5時まで。年末年始(12/28~1/4)日曜日、月曜日は除く。)



生活支援活動について情報交換会を開催♪

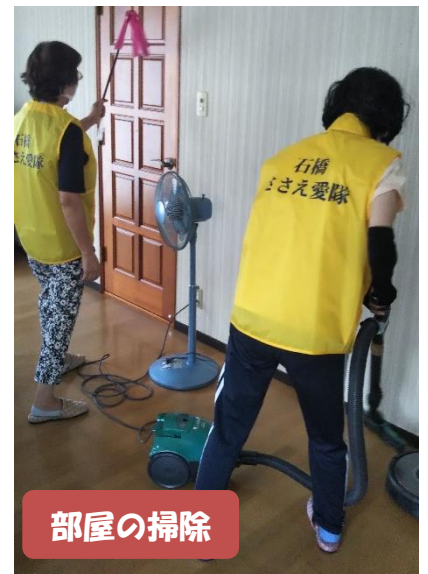
～「石橋ささえ愛隊」と「篠目ボランティア・ネットの会」～

10月5日（木）に、生活する中での「ちょっとした困りごと」を住民同士の支え合いで支援する活動を実施している石橋ささえ愛隊（東山中学校区）と篠目ボランティア・ネットの会（篠目中学校区）をお招きして、各地区内の生活支援活動に興味のある福祉委員会のみなさんとで、情報交換会（生活支援ネットワーク会議）が開催されました。

石橋ささえ愛隊は地域でのちょっとした困りごとを解決します！

戸建て住宅が立ち並ぶ団地で構成される石橋町内会は、高齢化が進んでいることから見守り活動に力を入れています。活動を通して、生活上のちょっとした困りごとがあることに気づき、「何かお手伝いできないか」という思いから、石橋ささえ愛隊が2020年に立ち上がりました。

石橋ささえ愛隊の具体的な取り組みとしては、ごみ出しや庭の草取り、清掃などがあります。こうした取り組みによって、日常生活の困りごとが解決されるとともに、困りごとを抱えた人と地域がつながるきっかけづくりとなり、住民が住みなれた地域で安心して暮らし続けられることにつながっています。



部屋の掃除

◀ささえ愛隊活動の様子▶

★情報交換会開催★

石橋ささえ愛隊と同じく生活支援活動に取り組まれている篠目ボランティア・ネットの会（篠目中学校区）から、交流会を通じて他地区の取り組みの内容や工夫点を知りたいとのお声をいただき、情報交換会が実現しました。

「病院受診や福祉センターの行事参加のための送迎をしている」、「掃除やごみ出し等の自宅内での作業を中心に行っている」といった、お互いに特徴のある活動を紹介し合うことができました。

生活支援活動を行う者同士だからこそ、活動中での悩みや困りごとを共感でき、その悩みに対してお互いの取り組みを伝えることによって新たな考えを知る機会となりました。参加者からは、普段接することのない他地区の活動者と話す貴重な機会、今後の活動へのモチベーションにつながったとの感想がありました。

他の福祉委員会からも生活支援活動に関心をお持ちの方が参加し、「自分たちの町でも今後検討したい」といった意見があがりました。



庭の草取り



▲情報交換会の様子

東山地区 地域ケア地区会議・

生活支援ネットワーク会議が開催されました！

11月16日（木）、北部福祉センターにて地域ケア地区会議と生活支援ネットワーク会議が合同で開催されました。

今回は、認知症の高齢者が、この町で安心して住み続けるために、地域でどんな見守りや連携ができるのかを考えて意見交換をしました。



地域の見守り活動者として、生活支援・見守り協力店である「おの新聞店 石橋団地専売所」から実際の見守り活動の中での対応事例等の発表がありました。

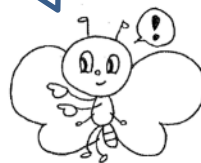
会議には、福祉事業所等の専門職と、町内会長や民生児童委員等の地域住民の皆さんの参加がありました。また、東山地区内の歯科医や薬剤師の皆さまの視点からアドバイスをいただきました。



▲店内や入り口に掲示してあるステッカー

業務の中で、気になることを発見した際に連絡していただく“見守り”を可能な範囲で行っている店舗のことです。

生活支援・見守り協力店は
こんなお店だよ！



安城市社協キャラクター
ハートン

住民同士でのグループワークでは、「地域にある協力店との関係作りが必要」「隣近所のさりげない見守りが大切」等の意見をいただき、地域でできることを考える契機となりました。

今回の会議内容やグループワークでの意見を踏まえて、各町内福祉委員会にて見守り活動や生活支援の体制について町単位で検討を重ねながら、今後もよりよいまちづくりを目指していきます。

東山地区社会福祉協議会への寄付がありました

東山地区で活動している「里の自然を守る会」（里町）の皆さまから東山地区内の地域福祉活動に活用してほしいとの申し出があり、寄付金をいただきました。

この寄付金については、各町内会など地域で行っている地域福祉活動に対する助成等で活用させていただくこととしました。ありがとうございました。

東山中学校の生徒さんがクリスマスのオーナメントをつくってくれました

東山中学校の生徒さんにクリスマスのオーナメントをつくってもらい、福祉センター内のエントランスに飾らせていただきました。

福祉センター利用者が作成した折り紙や作品も一緒に飾ってあります。来館者のみなさんから大好評でした。

ご協力いただいた東山中学校の文芸部のみなさんありがとうございました。



福はうちコンサートを開催します

みなさんお馴染みの曲や懐かしの曲、南米アンデスの哀愁漂う音楽や元気になる音楽をお楽しみいただけます。一緒に盛り上がり、寒さを吹き飛ばして元気に福を呼び込みましょう！

日時： 令和6年1月28日(日) 10:00～正午

場所： 北部福祉センター 2階研修室

内容： “三州かまどグループ”によるバンド演奏

“マイピパス”による演奏

対象： どなたでも 参加費：無料

定員： 60名(千ヶツをお持ちの方)

申込： 1月5日(金) 10:00から北部福祉センター

窓口にて千ヶツ配付(ひとり1枚。代理での受取不可。

なくなり次第終了)

〈問い合わせ先〉 北部福祉センター 電話 97-5000